

総評

英語は平均点が非常に低くなりましたが、それ以外の教科はいずれも標準からやや易しめの難易度で、5教科合計の平均点を標準的なものでした。英語は、教科書改訂によって補助資料での学習も多く、実戦的な演習が不十分な人も多いかもしれません。

道コンのような試験は、受験して結果を見ただけでは半分の価値しかありません。間違えた問題の直しをして、自分のミスや弱点に気づき、克服してこそ受けた価値があるのです。また、正解した問題であっても、解説を読んで自分のやり方とはちがう解き方に気付くこともあります。新たな解き方や考え方を身につけ、得意分野をさらに伸ばすこともできます。得点に一喜一憂することなく、目標との差を把握して、弱点の克服や学力の強化に役立ててください。

国語

易しい出題となりました。

㊦と㊧は全体によくできていました。㊨の問一は、「当てはまらないもの」を選ぶことに注意しましょう。問四は、解答欄に示した表現とのつながりに注意して書きましょう。㊩は、問二、問四が難しかったようです。問二のように傍線部のない問いや、問四のように傍線部の直前直後に答えの要件となる表現が書かれていない問題が、入試にも出る可能性があります。演習を重ねて、文章の要旨を正しくとらえる力を身に付けましょう。㊪の問一は、書き抜きの問いであるにもかかわらず、文中にはない言葉(「ぼうし」など)を書いたものや、「相手のかぶっていた」とつながらない言葉(「たぬき」など)が散見されました。まず設問をよく読み、求められていることを正しく把握することが大切です。

数学

記述問題が多めの出題でしたが、よくできています。

①の問8は、直線OP上にPから等距離にある2点をとる作図が行われていない答案が目立ちました。Pを頂点とする180度の角を二等分すると考えてみましょう。

②の問3(1)は、言葉によって説明する問題でしたが、他の図形との比較がなされていない解答が多かったです。(2)は、各辺の長さを正しい式で表すことが大切です。難しくありませんので、もう一度挑戦しましょう。

③は比較的よくできていますが、問2カの、式による説明では、 $2a+3$ の式が $a+d$ の結果と同じであることの説明の欠落が目立ちました。最後までしっかり書きましょう。④、⑤は応用問題です。④のような一次関数の利用の問題は近年の入試でよく出題されています。グラフを利用した問題に慣れておきましょう。

社会

標準的な難易度の出題でした。

地理分野では、②問5(1)、③問5などの資料を用いた問題の得点率が低くなりました。地理で資料を用いた問題を苦手としている人は、判別問題であればポイントとなる国や県をもとに判断すること、読みとり問題であれば選択肢と資料を丁寧に見ることを心がけてください。

歴史分野では、④問6の年代並べかえに関する問題の得点率が低くなりました。歴史では、年表を活用して大まかな政治の流れを確認し、重要な語句については、語句を答えるだけでなく、その語句を説明できるようにすることを心がけてください。

地理・歴史分野の記述問題では、誤字や表現のしかたに注意して、問われていることに沿った解答を作成するようにしましょう。

理科

標準的な難易度の出題でした。

①は基本的な内容の出題です。間違えた問題や、迷った問題はしっかりと復習して、基礎固めをしておきましょう。②の物質の性質と、③の植物の蒸散は、どちらもやや難しい内容が含まれていたものの、全体としてさほど得点率が下がりませんでした。④の電流と磁界は、問3(2)が、計算した上でグラフをかく、という決して易しい問題ではありませんでしたが、30%近い人が正解できていたようです。⑤は寒冷前線通過時の気象観測でした。基本的な内容についての出題が多くありましたが、全体として得点率がやや低かったようです。問3の(2)は、問題文から、どの数値を計算に使うかを読み取れるかがポイントでした。正答率は低くなったものの、一定数の人が正解できていたようです。

英語

大変難しい出題となりました。全体的に、想定よりも得点できていない問いが多かったようです。

①のリスニングでは、全体に占める配点の比重が増えました。また、問1では英文を一度しか放送しなかったり、問2ではこれまでにない形式での出題があったり、戸惑った人も多かったでしょうか。

また、中2までの内容からの出題だった前回に比べ、文章量の多さや内容の難しさが影響したかもしれません。うまく時間配分ができなかった人もいたようです。

③問3では、得点率が最も低くなりました。don't have toは書きかえの問題でもよく出題されます。長文の中でどのように出題されるか復習しておきましょう。

今後は、文法の基礎固めをしながら、入試形式の問題を解く練習も積極的にしていきましょう。